

出前・三二博物館報告

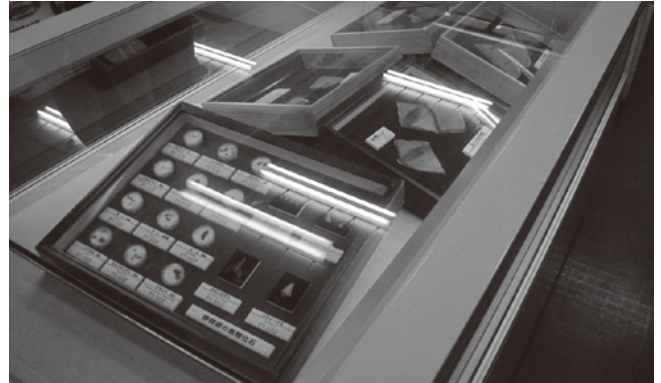
佐々木彰央

「静岡の化石－脊椎動物化石－」

静岡科学館る・く・る

10月12日から11月18日にかけて静岡科学館る・く・るにて「静岡の化石－脊椎動物化石－」展を開催しました。展示は、めったに見られない実物標本とともに、これまでに県内から発見されたものや最近発見された脊椎動物化石について紹介しました。中でも、富士宮市沼久保で発見されたシカ化石（全身骨格）や最近発見された魚類化石は、好評でした。

魚類化石の展示



「南アルプスの動植物」

静岡市役所の市民ギャラリー

10月31日から11月4日にかけて、静岡市役所の市民ギャラリーにて「南アルプスの動植物」展を開催しました。今回の展示は南アルプスでみられる哺乳類から始まり、鳥類、両生爬虫類と魚類、昆虫類、高山の植物と亜高山の植物について写真と剥製標本と骨格標本などを使って説明しました。会場にはイノシシ、カモシカ、ツキノフグマの毛皮を展示し、多くの見学者がその大きさに驚いている様子でした。

5日間と短い期間でしたが展示期間中、大道芸フェスティバルと重なった事もあり、1000人近
熱心な見学者を来場者いただきました。



「里山の自然」

静岡県立中央図書館

11月13日から12月26日にかけて、静岡県立中央図書館の1階から2階にて「里山の自然」展を開催しました。展示物は水生植物から始まり、水生昆虫、甲殻類、魚類などの水生生物と、両生類や貝類など陸と水を生活の場とする生き物、次いで、雑木林の植物、甲虫類、蝶、爬虫類、鳥類、哺乳類など陸上の生き物を展示し、また外来生物も紹介し、里山という身近な環境との関わり方について意識を深めてもらえるように設計しました。この企画は夏の特別展でも行いましたが、その時に見ることの出来な
里山の自然の展示
か、里山の自然の展示
というリピーターの方など多くの人に見学していただきました。

